

友好町村

野田・塩の道を歩こう会実行委員会 特別企画



岩手県

北海道

野田村×様似町



トレイル交流



三陸ジオパーク
Sanriku Geopark



アポイ岳ジオパーク
Mt. APOI GEO PARK



『アポイ岳に登ろう会』2026 参加者募集

令和8年

8月28日(金)～8月30日(日)

野田村 ⇄ 青森空港 ⇄ 新千歳空港 ⇄ 様似町

※詳細は裏面をご確認ください

主催 野田・塩の道を歩こう会実行委員会 共催(予定) 様似町、様似町アポイ岳ジオパーク推進協議会、野田村、
後援(予定) 野田村教育委員会 アポイ岳ファンクラブ・アポイ岳ジオパークガイドの会、野田村青年会
協力(予定) (株)のだむら、野田村観光協会、野田村トレイル振興会、野田村商工会青年部
お問合せ 実行委員会事務局(小野寺) TEL 090-3369-2379 申込み 道の駅のだ「ばあふる」(最終面のとおり)

友好町村トレイル交流 「アポイ岳に登ろう会」2026 開催要項

1 趣旨

塩の道を歩こう会では毎年、牛の背に塩を乗せて運んだと言われる「野田塩ベコの道」を歩き、先人達の築いた歴史に触れながら、参加者同士、そして沿線市町村の交流を続けてきました。

今回は、特別企画として野田村の友好町村である北海道様似町のシンボル「アポイ岳」登山や、アポイ岳ジオパークの一部を歩くことを通じて、トレイル交流を行います。

2 期日

令和8年8月28日(金)～8月30日(日) 3日間 集合場所(発着):道の駅のだ「ばあぷる」前

※各自、昼食を済ませてから集合ください

3 行程(概要)

行程(主な経由地) ※時刻は目安です

8月28日(金) / 移動日

12:00

道の駅のだ発【バス移動】☞ (三陸道→八戸 JCT→八戸道→東北縦貫道(第二みちのく道)→六戸 JCT→七戸北 IC→みちのく有料道路→青森中央 IC→県道)

15:00

16:20

17:10

☞ 青森空港着(搭乗手続き) --- 青森空港発【ANA 便】☞ 新千歳空港着(夕食 ※レンタカー乗車後の場合あり)

18:10

21:00

新千歳空港発【レンタカー】☞ 道の駅サラブレッドロード新冠(休憩) ☞ 様似町中心部着 民宿エキマエ (チェックイン)

21:20

☞ ホテルアポイ山荘着(入浴)

22:10

22:20

ホテルアポイ山荘発 ☞ 民宿エキマエ着 ※翌日に備え、早めに就寝ください

8月29日(土) / アポイ岳登山

・希望があればホテルアポイ山荘で朝風呂(利用可能05:30-8:30/最終受付08:00)

・朝食はコンビニ等で各自対応(登山中の飲食等も準備しておくこと)

08:30

08:40

民宿エキマエ発 ☞ アポイ岳ジオパークビジターセンター着 ☞ 登山口へ移動

09:00

アポイ岳登山口発 ☞ (アポイ岳ジオパーク認定ガイドと一緒に/休憩・軽食を取りながら) ☞ アポイ岳山頂着

15:00

☞ アポイ岳登山口着 ☞ ホテルアポイ山荘着(入浴休憩) ☞ 民宿エキマエ着(交流会場へ移動)

18:00

【夕食交流会】様似町生涯スポーツ研修センター

のだ なでベコ

○参加者、アポイ岳ジオパーク認定ガイド等との交流会 ○野田村青年会による紙芝居「野田の撫でベコ」上演

8月30日(日) / フットパス 様似八景コース

※フットパス…いわゆる「歩く旅」。その地域の「昔からある、ありのままの風景」を楽しむ道のこと。

08:10

08:30

チェックアウト(民宿エキマエ) ☞ 様似観光案内所発【フットパス 様似八景コース】(うち一部区間:約90分)

10:00

☞ エンルム岬などを經由 ☞ フットパス終了(当日のコースは調整中です)

10:30

14:30

様似町中心部発 ☞ (途中で昼食・休憩/レンタカー降車) ☞ 新千歳空港着(搭乗手続き、おみやげ購入)

16:10

17:00

新千歳空港発【ANA 便】☞ 青森空港着

17:20

21:00

青森空港発【バス移動】☞ (往路と同じ行程/希望に応じて途中夕食・休憩) ☞ 道の駅のだ着

※当日の天候や道中の路面状況等により、予定を変更する場合がありますので、あらかじめご承知ください。

4 参加負担金

30,000円 ※交流会費(8月29日)や滞在期間中の食事代等は別途、各自負担となります。

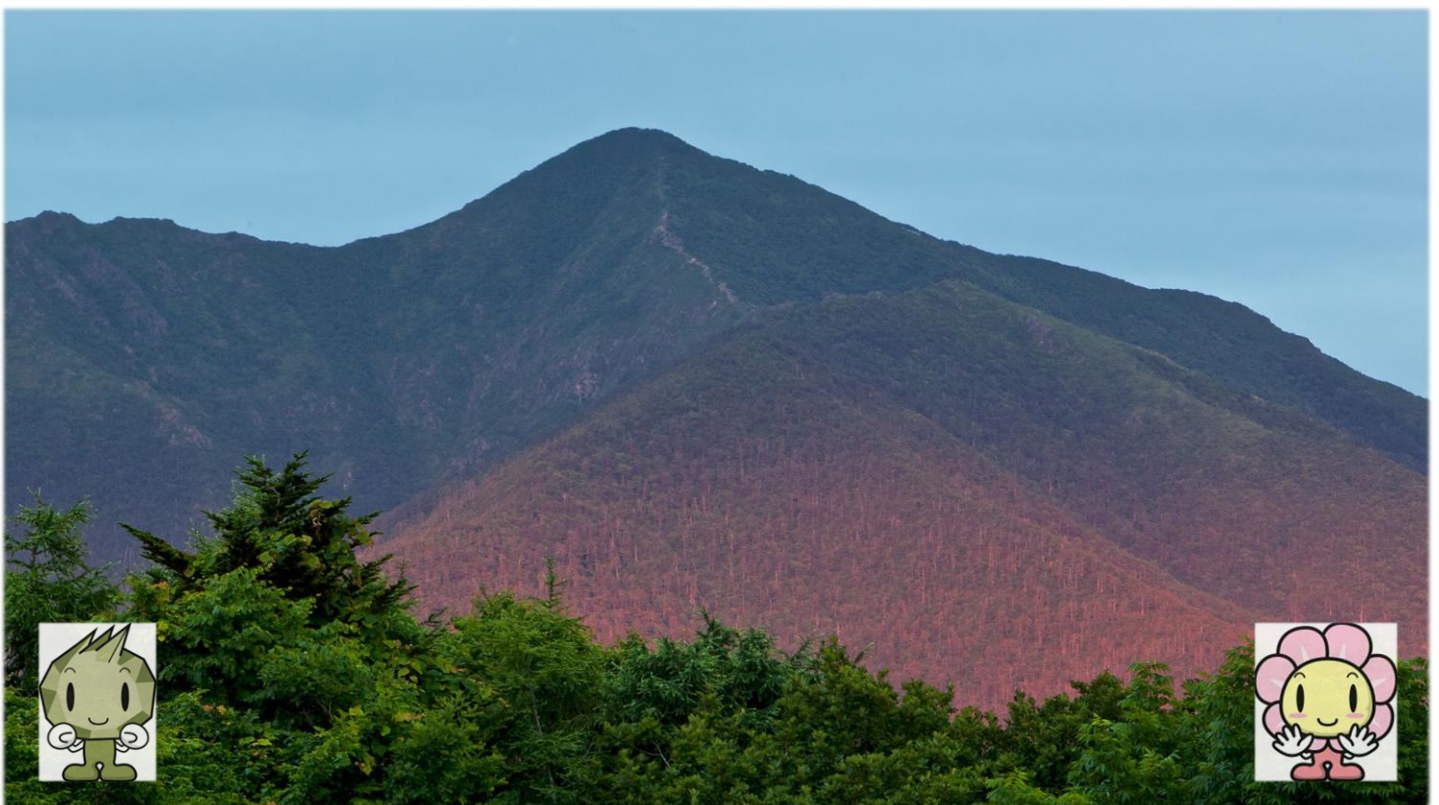
アポイ岳 登山マップ



・アポイ岳は日高山脈の南端付近に位置し、約 1,300 万年前のプレート同士の衝突によって日高山脈が形成された際に、地下数 10km にあった上部マントルが上昇露出したとされる「幌満かんらん岩体」により構成された山です。
・アポイ岳は特異な地質条件や過酷な気象条件などが重なり、標高 810m と低標高ながら、アポイ岳のみに生育するヒダカソウやエゾコウゾリナの固有植物など、多彩な高山植物が生育しています。

○標高 登山口 約 60m アポイ岳山頂 810.23m 標高差 約 750m

○所要時間 登り 2時間 30 分～3時間程度 下り 1時間 40 分～2時間程度 ※5合目山小屋～山頂:急傾斜の岩場を登る



フットパス 様似八景コース



アポイ山塊を眺めながら、様似町の名勝を巡るジオと自然、歴史に触れるコースです。(エンルム岬からの眺望は必見)
 ○距離 約 10 km ○所要時間 約3時間 このうち、今回は「エンルム岬」経由の約 90 分コースです

申込み等

- 募集人員 **10名**
- 募集期間 令和8年7月27日(月)まで
 - ・受付は先着順ですが、友好町村交流事業のため、野田村に住所を有する方を優先します。
 - ・募集人員に達した場合は、その時点で受付を終了します。
- 申込先 道の駅のだ「ばあぶる」(Tel:0194-78-4171)
- 参加負担金 出発当日、受付の際にスタッフへお渡しください。(1人あたり30,000円)
- 留意事項 服装、必要な物品、登山にあたっての留意事項等は、参加者あて個別にお知らせします。
 ※「アポイ岳ジオパーク」公式サイトを事前確認ください(URL <https://www.apoi-geopark.jp/>)

- 保険について 参加期間中のイベント保険に加入します。
- ガイドについて アポイ岳ジオパーク認定ガイドによる案内を予定しています。
- 交流会(8月29日)について アポイ岳ジオパーク認定ガイド等との交流会を開催するので、ご参加ください。
 野田村青年会による紙芝居「野田の撫でベコ」を上演します。

